

見え方相談のご案内

まなびアイサポートセンター（三重県立盲学校）

本校では、「見え方」に関する様々な相談・支援を行っています。保護者の方や当事者の方はもちろん、保育園や幼稚園、学校の先生方からの相談も受け付けています。まずは、お電話にてご連絡ください。なお、この相談は本校への入学や転入等を前提としたものではございません。お気軽にご相談下さい。

相談・支援の内容

- 0歳から就学前までのお子さんに関する相談・支援
 - ・ お子さんの目の病気や見え方にかかわること
 - ・ お子さんとのかかわり方や子育てにかかわること
 - ・ 保育園や幼稚園での生活や就学にかかわること
 - ・ 幼児教室、親子のつどい、でアイふれアイ相談日への参加
 - ・ 在籍園等との連携（巡回教育相談を含む）
- 学齢期の児童生徒に関する相談・支援
 - ・ 学校生活および学習にかかわること
 - ・ 拡大レンズや拡大読書器、タブレットなどの補助具の使い方
 - ・ 進路にかかわること
 - ・ 教材教具の紹介や貸し出し
 - ・ 通級的な指導
 - ・ 在籍校との連携（巡回教育相談を含む）
- 成人に関する相談・支援
 - ・ 日常生活や将来への不安に対する相談
 - ・ 社会自立（あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師の資格取得等）に関する相談

相談の形態

- 来校相談・・・本校へお越しただいで教育相談を行います。
- 巡回相談・・・在籍園や在籍校にお伺いして教育相談を行います。

連絡先 電話 059-234-2188（代表）

受付時間 平日 9:00~16:00 お気軽にご相談ください。

保護者の声

1年生の頃はほぼノートへの書き写しはなく、プリント類だったので不便さはさほどなかったのですが、2年生になり漢字は160字に増え、時計、定規、dL、Lなど目盛りが出てきてノート書き写しや音楽の時など大変なことが増え、親の私が学校についていって支援していました。

2年生の夏休みに三重大附属病院のロービジョン外来で、早急に盲学校とも連携してもらった方がいいと言われ、それまで盲学校イコール全盲の子しか入れないものと思い込んでいましたが、盲学校は0.3以下の子は誰でも入れる学校だと知りました。それから通級的な指導として月1回1時間いろいろ教えていただき、娘もすごく楽しみだし、親の私も理解してもらえていると思うだけで気持ちが楽になるいろいろなヒントがわいてきたりしてとてもありがたい場所です。

縄跳びも教えてもらい跳べるようになったし、大きな数、位などもわかりやすく教えてもらえたり、三角定規、分度器、コンパス、作図などを丁寧に教えてもらえたり、体育交流でいろいろな体験ができたり、ほかの学校の子と交流ができたり、娘にも親の私にもとてもいい刺激をもらえたりと大変、気持ちの上で支えになってもらっている場所だと思います。

本当に盲学校とかかわれて、うちは家族みんな安心することが増えました。ありがとうございます。

